

《函館港イルミナシオン映画祭 2014 上映スケジュール》

12月5日	函館山山頂・クレモナホール	金森赤レンガ倉庫・金森ホール	12月6日	函館山山頂・クレモナホール	金森赤レンガ倉庫・金森ホール	12月7日	函館山山頂・クレモナホール	金森赤レンガ倉庫・金森ホール		
11:00	★プレ上映会 闇の狩人(180分・前半85分 / 休憩10分 / 後半85分)		10:30	シナリオ大賞短編部門受賞作品(200分) 「RUN-ing」「自転少年」「迷走と夏服」休養(10分) 「ノックアウト」「ノックアウト外伝」「大人になったら」 休養(10分)「Onリーハンツガールズ」「イマキヨさん」	10:30	ぼんとリンちゃん(91分)	10:30	狼少女(80分)	10:30	ショートホープ(76分)【ゲスト】堀口正樹監督
14:00			12:00	おとなり(119分)	12:00	ニート・オブ・ザ・デッド(60分)	12:00	うた魂(120分)	12:00	ndjc「若手映画作家育成プロジェクト」 「鉄腕と嵐」「カオリと機械屋」「オシャレ番外」 休養(10分)「ミナズメ」「復讐谷底、397日」
14:30	★函館山ロープウェイプレゼンツ オードヴィ(123分)【ゲスト】篠原哲雄監督		13:40	くらげとあの娘(107分)【ゲスト】宮田崇吉監督、あがた森魚	13:40	キッチンドライブ(80分)【ゲスト】西尾孔志監督	13:40	パコタデ人(81分)【ゲスト】前田哲監督	13:40	禁忌(90分)【ゲスト】和泉香太郎監督
16:50			15:00	映画祭・公式パーティー 【会場】函館山展望台ティララウジ「レガート」	15:00	ふたつの祖国、ひとつの愛(80分)【ゲスト】酒井充子監督	15:00	★クロージング上映 チョコリエッタ(158分)【ゲスト】風間詩織監督	15:00	迷宮カフェ(112分)
18:00		18:00			16:22	醒めながら見る夢(110分)	16:22	閉会式、巡査と夏服 / ワークショップ編	16:22	感星ミスサ(95分)【ゲスト】佐藤竜憲監督、沖正人
19:53		19:53			18:50				18:50	寺脇 研セレクト作品
20:20~21:00		20:20~21:00								
21:20~23:00		21:20~23:00								

**「第18回シナリオ大賞」  
まもなく決定!**

函館港イルミナシオン映画祭では、毎年、  
映画のシナリオを募集しています。  
今年の函館市長賞は如何に?  
表彰式は12/5(金)開会式にて行われます。

最終審査員

■荒俣 宏 (作家) ■井上淳一 (映画監督)  
■河井信哉 (プロデューサー)

まちづくりセンター内・十字街シアター

プログラム・タイムテーブル・ゲスト等は都合により変更になる場合がありますので事前にお確かめ下さい。☎0138-22-1037 (函館事務局)

Guest ゲスト



映画を見た後はゲストの人達とコミュニケーション

**12.5[金] 21:20~**  
オープニングパーティー **2,000円**  
会場 / 金森赤レンガ倉庫・金森ホール ドリンク・フード食べ飲み放題

**12.6[土] 20:30~**  
ゲストを交えての  
映画祭・公式パーティー **3,000円**  
会場 / 函館山展望台ティララウジ「レガート」 **100名様限定**  
チケット発売 / 函館事務局(電話予約可)・函館山ロープウェイFMいるか ※ロープウェイ料金含む

☆ロープウェイ運行時間【10:00~21:00】/10分間隔で運行  
(混雑時は5分間隔)

入場料	一般	学生	シニア(60歳以上)
	■1回券 / 1,000円【当日1,300円】 ■3日券 / 5,000円(前売のみ)	■1日券 / 1,000円 【前売・当日共】	■1回券 / 1,000円 【前売・当日共】

料金にはロープウェイ搭乗料も含まれています。小学生以下は無料となります。

チケット販売所 / 函館山ロープウェイ山麓駅、FMいるか、金森ホール、松柏堂市内各プレイガイド、函館市地域交流まちづくりセンター内Cafe Drip Drop、ローソンチケット(Lコード12174)、市内各協力店、他

お問い合わせ ☎0138-22-1037(函館事務局・函館市地域交流まちづくりセンター内) ☎03-5367-6073(東京事務局・太秦株式会社内)

# 第20回 函館港イルミナシオン映画祭

## 第18回シナリオ大賞

□ はこだてクリスマスファンタジー協賛事業  
□ 青函映画の街宣言

# 映画祭

2014

# 12.5

金

2014

# 12.6

土

2014

# 12.7

日

会場

- 函館山ロープウェイ展望台 クレモナホール
- 金森赤レンガ倉庫・金森ホール
- 十字街シアター (函館市地域交流まちづくりセンター)

MAP

20歳の映画祭

若き才能たちとの  
出会い。

皆様に支えられ、今年二十回目を迎える映画祭。  
第二回から貫しているメインテーマは  
「若き才能たちとの出会い」  
今年節目を迎えた私たちも長い映画の歴史から見れば、  
まだ十歳の若者のようなもの。  
さらなる飛躍に向けて、また新しい出会いの予感に  
胸が躍ります。

主催 / 函館港イルミナシオン映画祭実行委員会  
特別後援 / 函館市、はこだてフィルムコミッション  
特別協賛 / 函館山ロープウェイ株式会社、金森赤レンガ倉庫、函館タクシー株式会社、株式会社リクルート北海道じやらん  
スペシャルサックス / NIKKATSU

助成

http://hakodate-illumina.com/

■函館山山頂・クレモナホール 上映作品

**5日(金)**

**闇の狩人**

■原作:池波正太郎「闇の狩人」(新潮文庫刊) ■監督:石原 興  
■脚本:金子成人 ■音楽:遠藤浩二 ■出演:中村梅雀、風吹ジュン  
■制作:時代劇専門チャンネル松竹株式会社

2014年/日本/カラー/150分 (C)2014 時代劇専門チャンネル/スカパー/松竹

ゲスト来場

釜塚の金右衛門一党の盗賊・雲津の弥平次(中村梅雀)は、湯治場で崖下に倒れていた一人の侍(福士誠治)を助ける。若者は深い傷を負い、記憶を失っていた。女房のしまと共に、男を介抱した弥平次は、自分の名から一文字とって「谷川弥太郎」と名づけ、別れた。数年後、江戸一、金右衛門亡き後、一党の跡目争いに巻き込まれた弥平次は、偶然、弥太郎が人を斬る姿を目撃する。弥太郎は、香具師の元締・五名の清右衛門(津川雅彦)に拾われ、仕掛人となっていた……。

**オー・ド・ヴィ**

2000年第5回グランプリ受賞作品/原題「オー・ド・ヴィ」(作者 鶴野幸恵)  
■監督:篠原哲雄 ■撮影:上野彰吾 ■美術:小澤秀高  
■音楽:あがた森魚 ■出演:岸谷五朗、小山田サユリ、野淵晴子  
2002年/日本/カラー/ビスタサイズ/123分

ゲスト来場

「世界は、女と男と酔っぱらいで廻っている」母なる海、浜辺で次々に見つかる裸の女の死体。夜を生きるバーテン・順三郎、退廃の香りのするママ……一流シェフの腕がありながら異常な性癖の料理人とその彼から離れられない見習いの少女。バー・フィニステールに集う人間模様。函館で観る、函館の映画。表に出て美酒に酔い、また映画に酔い……。

**6日(土)**

**シナリオ大賞短編部門受賞作品** **ゲスト来場**

2003年第7回短編部門グランプリ受賞作品 《原題「ノーバント・ガールズ」作者:森田剛行》 ■「ノーバント・ガールズ」(監督:月川 翔) ■「ノーバント・ガールズ外伝」(監督:斎藤玲子) ■「大人になったら」(監督:園子温) ■「Oh!ノーバント・ガールズ」(監督:舞原賢三)	2002年第6回短編部門グランプリ受賞作品 《原題「RUN-ing」作者:島崎友樹》 ■「RUN-ing」(監督:犬滝純)	2002年第6回短編部門川本三郎賞受賞作品 《原題「巡査と夏服」作者:栗原裕光》 ■「巡査と夏服」(監督:斎藤玲子)
	2002年第6回短編部門準グランプリ受賞作品 《原題「自転少年」作者:一法師 誠》 ■「自転少年」(監督:深川栄洋)	2004年第8回短編部門グランプリ受賞作品 《原題「タタムヒト」作者:中島直俊》 ■「イマキヨさん」(フジテレビタモリの朝にも暮れぬ朝)5周年記念作品)

**おと・なり**

2004年第8回準グランプリ受賞作品/原題「A/PART」(作者 まなべゆきこ)  
■監督:熊澤尚人 ■出演:岡田准一、麻生久美子、谷村美月  
2009年/日本/カラー/119分

ゲスト来場

都会のアパートの隣同様に暮らし、一度も顔を合わせたことはないが、音によって惹かれ合っていく男女の恋の行方を描くラブストーリー。進むべき道を模索するカメラマンを岡田准一、30代の女性として揺れ動きながら夢の実現を目指すヒロインを麻生久美子が演じる。

**くらげとあの娘**

■監督:脚本:宮田宗吉  
■出演:宮平安春、浜谷恵美、杉山彦二、あがた森魚、山口美也子  
■製作:映画24区、まちづくり鶴岡、庄内映画村  
2014年/日本/カラー/ビスタサイズ/107分

ゲスト来場

山形県にある鶴岡市立加茂水族館。くらげ飼育員の浩平は「くらげになりたい」とぼやきながら、どこか無気力な毎日を送っている。そんなある日、港で、花束を海に投げ入れ手をおぼせる謎の女性、有希をみかける。有希や職場の同僚たちとの出会いを通して、浩平の気持ちにも、少しずつ変化が訪れていく……。アコースティックギターデュオ「ゴンチチ」のチチ松村がクラゲ愛をつづった著作「私はクラゲになりたい」が原案。

**7日(日)**

**狼少女**

2002年第6回グランプリ受賞作品/原題「狼少女」(作者 大見 全)  
■監督:深川栄洋 ■出演:鈴木蓮也、大野真緒、塚塚幸々  
2005年/日本/カラー/106分

ゲスト来場

「昭和」という時代を背景に、少年少女たちの日常と恋心を描く。大田明は小学4年生。美少女の転校生・手塚留美子や、クラスのいじめられっ子・小室秀子とふとしたことから仲良くなる。彼が最も興味を持っているのが巡回興行でやってきた見せ物小屋。演し物のひとつ「狼少女」の正体が秀子だという噂が流れる。それを確かめたくなった明は、夜遅くに見せ物小屋に自転車を走らせる。悲しい真実が待っていることに極かに気づきながら……。

**うた魂**

2004年第8回準グランプリ受賞作品/原題「あしがは運脚する日」(作者 栗原裕光)  
■監督:田中 誠 ■脚本:田中 誠、栗原裕光 ■製作:佐藤直樹  
■主題歌:コスパワーズ ■出演:夏帆、ゴリ、石黒英雄、葉原九ひろ子  
配給:日活/2008年/日本/カラー/120分

ゲスト来場

高校の合唱部に所属する女子高生が合唱を通して友情をはぐくみ、自らにとって大切なものに気付いていく青春賛歌。映画「天然コケッコー」の夏帆が、自分ばかりわいて歌がうまいと思っている自意識過剰の女子高生役をコミカルに演じる。さらにライバル校のヤンキー合唱部の部長を、ガレッジセールのゴリがガクラン姿で熱演する。

**パコダテ人**

1999年第4回準グランプリ受賞作品/原題「ぼたての人」(作者 今井雅子)  
■監督:前田 哲 ■出演:宮崎あおい、大泉洋、萩原聖人  
2001年/日本/カラー/82分

ゲスト来場

高校生の日野ひかるが、ある朝目覚めるとなんとシッコが生えていた。その日はクラスメートの隼人との初デートだったのに、やむなくダタキャン。家では、娘のシッコのことで両親が「切る、切らない」と大げんか。同じ頃、保育園児の娘と二人暮らしの平凡なサラリーマン吉田はるおにもシッコが生えてきて……。

**チョコレート** クロージング上映

■監督:風間志織 ■原作:大島真寿美  
■脚本:風間志織、及川章太郎 ■出演:森川葵、菅田将暉、市川実和子、村上涼、須藤温子  
2014年/カラー/日本/158分/PG12

ゲスト来場

本作は生きていく意味を見つけようともかく若者を描いている。物語は2010年の夏から始まる。まだ、「山も河も美しかった」最後の年の夏だ。翌年、日本は原発事故がもとで放射能に汚染された。その11年後、16歳になった知世子は20歳の正宗と出会う。放射能汚染、戦争、誰も口に出さないが、状況はより厳しくなっている。さらに彼等には親の呪いが掛かっている。魂を封印する呪いだ。

■十字街シアター(函館市地域交流まちづくりセンター内) 上映作品

6日(土)	7日(日)
◎道南高校放送部作品 ◎函館大学制作作品 ◎日本工学院北海道専門学校制作作品 ◎京都造形芸術大学制作作品 ◎「巡査と夏服」/ワークショップ編 (ゲスト/林海象監督、片岡大樹)	◎寺脇 研セレクション ◎ndjc ndjc(若手映画作家育成プロジェクト)は、次代を担う長編映画監督の発掘と育成を目的として文化庁よりVPOが委託を受けて実施しているプロジェクトです。この作品は、ndjcにおける製作実地研修により完成した作品です。 ■「鉄馬と風」 監督:浅沼直也 出演:多留見啓助、ウタタカキ、北浦優 ■「カオリと機械油」 監督:北川希寛 出演:松永渚、兵頭祐香、真鍋拓、加藤重樹 ■「オシャレ番外地」 監督:高谷部佑 出演:高良亘、小林高鹿、袴留美、坂田聡 ■「ミチサレ」 監督:文蔵 出演:落合トキキ、矢本悠馬、葉丸翔、高木健 ■「世田谷区、39丁目」 監督:山下征志 出演:下田翔太、浜辺美波、須賀貴匡

■金森赤レンガ倉庫 金森ホール 上映作品

**5日(金)**

**百円の恋** オープニング上映

■監督:武正晴 ■脚本:足立 紳(第一回松田優作賞)「グランプリ受賞作」  
■出演:安藤サクラ 新井浩文  
2014年/日本/カラー/113分

ゲスト来場

32歳の一子は実家にひきこもり、自堕落な日々を送っていたが、ある日ヤケクソで家を出て一人暮らしを始める。夜な夜な買い食いしていた百元ショップで深夜労働にありつくが、そこは底辺の人間たちの巣窟だった。そんな冴えない日々の中、一子は帰り道に通るボクシングジムで奮闘に練習するボクサー狩野と出会い、運命の恋が始まる。しかし、ささやかな幸せの日は長くは続かなかった。どうしてもうまくいかない日々の中で、衝動的に自らボクシングを始める一子。人生のリターンマッチのゴングが鳴り響こうとしていた。

**ぼんとリンちゃん**

■監督:脚本:撮影:小林啓一  
■キャスト:佐倉綾麻、高杉真宙、桃月庵白酒、比嘉梨乃  
2014年/日本/カラー/ビスタサイズ/91分

ゲスト来場

ここではないどこかの地方都市に住んでいる四谷夏子(通称「ぼん」と)と友田麟太郎(通称「リン」)は、ボーイスラブ(BL)やアニメ、ゲームが大好きなおたくな幼なじみ。ふたりは、同棲中の彼氏から暴力を振るわれているという親友のみゆちゃんを連れ戻しに東京へやってきた。ネットゲームで知り合った会田直人(通称「べび」)に協力をあおぎ、ぼんとリンは、みゆちゃんの元へ向かう。果たして、予測不能のミッションは成功するのか……。

**ニート・オブ・ザ・デッド**

■プロデューサー:脚本:監督:南木顕生 ■撮影:吉田康弘  
■出演:筒井真理子、木下ほうか、金子鈴幸、吉田達、白石晃士  
2014年/日本/カラー/38分

ゲスト来場

世界はゾンビが蔓延していた。家族は家の中で電城をはじめたが、引きこもりの息子がゾンビになっていることが判明する。何とんでもない出したい父親と、おとなしく人を襲わないからこのままでいいと主張する母親が激しく対立。荒れ果てた街を彷徨う母親の姿は現代日本の暗部を彷彿とさせ、追いつめられた人間の行末を暗示させる恐怖がある。強い愛の力こそが人を突き動かすことを見せながら、家族とは、夫婦とは何かを問いかける。2014年4月急逝した脚本家の南木顕生唯一の監督作。

**キッチンドライブ**

■監督:西尾孔志 & 益山貴司(劇団子供巨人)  
■音楽:白い汽笛 ■出演:キキ花香、影山寛司、BAB、小中太、益山貴司、白い汽笛  
2014年/カラー/日本/80分

ゲスト来場

愛にかまけて愛をなまけてしまった二人。男が仕事をクビになり、女が花を活けるのをやめた時、他人のキッチンを渡り歩く「キッチン・ドライバー」たちのパーティーが始まる。。「ソウル・フラワー・トレイン」の西尾孔志 × 益山貴司(劇団子供巨人) × 「白い汽笛」の強力なコラボレーションでかつての劇団子供巨人の舞台が映画として生まれ変わる!

**ふたつの祖国、ひとつの愛**  
**ーイ・ジュンソプの妻ー**

■監督:酒井充子 ■出演:山本方子、山本泰成、キム・インホ、ペク・ヨンス 他  
2014年/日本/カラー/HD/80分

ゲスト来場

日本の朝鮮統治、第二次世界大戦、南北分断、朝鮮戦争、激動の歴史に引き裂かれながらも貫かれた70年の一途な愛を描く。韓国の国民的画家として愛されている故イ・ジュンソプ(李仲燮)とその妻、山本方子(まさこ)の「愛と信頼」の物語。「わたしの大切な大切なあなたへ」いつも君だけをいっしょに「ふたりは200通にも及ぶ手紙で心をつないだ。再会を待ちわびながら……。

**醒めながら見る夢**

■監督:脚本:辻 仁成  
■撮影:中村夏葉 ■出演:堂珍嘉郎、高 梨穂、石橋杏奈、村井良太  
2014年/カラー/日本/106分/制作:配給 キノフィルムズ

ゲスト来場

演出家の海江田優児は元劇団員の亜紀と極秘結婚。優児は亜紀の妹の陽菜と出会うが話を聞く事を避け、引退を表明する。やつれていく優児を心配した劇団主宰の竜也が自宅を訪れ知った事実、受け入れたくない現実と安らかな夢の境界で葛藤する優児に目覚める日は到来するの。五郎の手紙を読んだ陽菜は編師の五郎の店へ訪問し、弟子の文哉と出会い、条件と引き換えにお願いをし文哉の決断を聞く。

**7日(日)**

**ショートホープ**

■監督:脚本:堀口正樹 ■プロデューサー:高橋正弥  
■撮影:中澤正行 ■出演:竜崎、鳥羽 潤、中村麻実、芹沢礼多  
2013年/カラー/日本/デジタル/16:9/76分  
制作:配給/(ショートホープ)製作コネクション

ゲスト来場

里親に子供が生まれて居場所を失った10歳の見島和也に、ストリッパーとして地方を転々としていた実母の訃報が届く。独りぼっちなった和也は実の父を探すため、かつて母と共に暮らしてきた場所、横浜フランス座へと向かう。だが、過酷な現実が和也の行く手を阻む。踊り子のヒモ、ホームレス、寂れたストリップ小屋の主人、父の恋人と称する女……。ままたらない日々を生きている人々との出会いを通して、ようやく父との対面を果たすのだが……。

**禁忌**

■監督:脚本:和島香太郎  
■出演:杉野希紀、太賀、佐野史郎、山本剛史  
2014年/日本/カラー/ビスタサイズ/73分

ゲスト来場

恋人がいながらも自分を慕う女生徒と関係を持つ女子高教師サラ(杉野希紀)はどこか満たされない日々を送っていた。ある日、幼いころに離別した父親・充(佐野史郎)が暴行事件に巻き込まれたと警察から連絡がある。唯一の身寄りであるサラは負傷し入院中の父親の身の回りの世話のために自宅を訪れると、そこにいたのは監禁され、充と性的な関係を持つ少年・望人(太賀)であった。サラは父親の申し出を受け入れ望人と生活を共にする。

**迷宮カフェ**

■監督:脚本:編集:帆根川 廣 ■プロデューサー:橋口 一成  
■出演:関めぐみ、市川由衣、藤原 薫、角田信朗、大迫一平  
2015年公開予定/日本/カラー/112分

ゲスト来場

その古びたカフェには、訪れる客が次々に失踪するという怪しげな噂があった。落ちぶれた週刊誌の記者・榎木田は、人里離れた山奥に佇むカフェを訪れた。うまくネタを掴めば金になると踏んだのだ。カフェの女主人・マリコは明るく活発な印象だが時折影のある表情をみせる美人だった。榎木田は客をよそおって個性的な常連客達に聞き込みを始める。おもな常連客は、気弱なガゼルビルダーの松浦、婚約者に逃げられたアスカ、頭脳明晰で無差別殺人者を企てていたというスグルの3人だった。

**惑星ミスサ**

■監督:佐藤竜憲  
■出演:藤岡英樹、佐津川愛美、中村義人(横道坊主)、リリ・フランキー  
2014年/カラー/日本/96分

ゲスト来場

とある田舎町の商店街、その一角にある提灯屋の息子として生まれ育った、うだつあがらない青年ヨンスケ。都会に比べて静かな時間が流れるこの街は、ヨンスケにとっては退屈な場所ではなかった。そんなある日「いつもと違う日にしたかった」そんな軽い気持ちで風俗店に足を運ぶヨンスケ、それが謎の風俗嬢ミスサとの出会いのきっかけとなる。ミスサとの出会いにより、ヨンスケのグルグルと流れる平凡な時間が変化し始める。

<p><b>グルメイルミナ</b> 12月6日[土]・7日[日] 11:00~16:00 会場/十字街シアター・金森ホール 函教大スタッフ・実行委員とイルミナシオン映画祭協力店による 美味しいオリジナルメニューが登場します!!</p>	<p><b>Marusen・森田ワールド上映会</b> 会場/カフェ&amp;テリヤ Marusen <b>「キッチン」12月7日(日)</b> ●FOOD&amp;DRINK / 18:00 ●キッチン上映 / 19:30 ※上映後、プロデューサー・三沢和子さんのトークがあります。</p>	<p><b>ワークショップ作品上映</b> <b>巡査と夏服</b> 第8回シナリオ大賞短編部門・川本三郎賞受賞作の映像化 映画祭の20周年を記念して、当映画祭のキャッチフレーズ「若き才能たちとの出会い」[映画を創る映画祭]の一貫として、9月18日(木)~21日(日)の3泊4日、住吉町の民宿を借り切って行った合宿形式のワークショップから生まれた作品の上映。</p>
---	--	---